

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第6部門第1区分  
 【発行日】平成20年8月21日(2008.8.21)

【公表番号】特表2004-523757(P2004-523757A)  
 【公表日】平成16年8月5日(2004.8.5)  
 【年通号数】公開・登録公報2004-030  
 【出願番号】特願2002-572428(P2002-572428)  
 【国際特許分類】

G 0 1 R 1/073 (2006.01)

H 0 1 R 13/22 (2006.01)

【F I】

G 0 1 R 1/073 D

H 0 1 R 13/22 Z

【手続補正書】

【提出日】平成20年7月2日(2008.7.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

前面に空洞を有する絶縁性ハウジングと、  
 該空洞内の、絶縁性層と導電性シェルとによって包囲される信号プローブを有するプローブコネクタと、  
 該空洞内の導電性接地プローブと、  
 該ハウジングの該前面に隣接して該空洞内に配置された導電性リテーナであって、該プローブコネクタと該接地プローブとを収納する通路を有し、該接地プローブが該導電性リテーナおよび該プローブコネクタの該導電性シェルと電氣的に接触している導電性リテーナと、  
 を備えることを特徴とするスプリングプローブブロックアセンブリ。

【請求項2】

長手方向スプリングプローブを収納する収納手段を有するハウジングと、  
 該収納手段内に配置される長手方向スプリングプローブと、  
 を備え、  
 該収納手段が、該スプリングプローブを弾力的に偏向させ摩擦嵌合により該収納手段内に該スプリングプローブを保持する偏向部を有することを特徴とするスプリングプローブブロックアセンブリ。

【請求項3】

直線状スプリングプローブを収納するように構成されたハウジングと、  
 該ハウジング内に配置された直線状スプリングプローブと、  
 を備え、  
 該スプリングプローブが該ハウジングによって弾力的に偏向されることにより、該スプリングプローブと該ハウジングとの間に垂直力がもたらされ、それにより該ハウジング内に該スプリングプローブが保持されることを特徴とするスプリングプローブブロックアセンブリ。